

7月7日
少年の主張富岡市大会
自分の言葉で思いを伝える

東中体育館で、少年の主張富岡市大会が開かれ、市内中学6校の12人が、発表を行いました。最優秀賞に選ばれた3人は8月2日に生涯学習センターで開かれる西部地区大会に出場します。

最優秀賞

- ▽竹田有希(妙義中3年) 自分が変われば周りが変わる
- ▽齋藤夏希(南中2年) あいさつの力
- ▽曾根はるな(東中3年) 大切な人と…



アトラクションでは東中生徒が吹奏楽演奏



- 優秀賞
- ▽二坂寛子(北中3年) 自信を持つために
 - ▽大谷和暉(西中3年) 覚悟
 - ▽矢野詩織(南中3年) 世界に目を向けて
 - ▽曾根静華(東中1年) 巨人の星
 - ▽富岡史好(富岡中1年) 笑顔を増やすために
 - ▽新井理菜(北中3年) 平和
 - ▽大河原玲奈(富岡中3年) 高齢者が暮らしやすい社会
 - ▽黛瑛里香(西中3年) 語り継ぐべきもの
 - ▽梅原望(妙義中3年) 1パーセントの可能性
- 言葉にして変わること



竹田有希さん



齋藤夏希さん



曾根はるなさん

7月5日 アンサンブル「シルクレア」

生涯学習センターで、アンサンブル「シルクレア」の公演が行われました。シルクレアは、富岡市出身の3人、大塚亜希子さん(ソプラノ)、中嶋久美子さん(メゾソプラノ)、稲辺直美さん(ピアノ)で構成。会場をうめた来場者に、日本の歌、世界の歌をたっぷり聴かせてくれました。



シリーズで掲載している「景観計画」と「男女共同参画基本計画」は、紙面の都合で今回お休みしました。

ズームイン 妙義小学校



校長 茂木学 児童数93人(2009/7/1現在)
所在地 妙義町諸戸150番地
Webページ <http://www.t-myogi-es.gsn.ed.jp/>



みんなが家族の妙義っ子

妙義小学校の校風をご紹介します。妙義小学校では、全校児童数93人の小さな小学校です。小さな小学校には、小さな小学校ならではのよさがあります。それは、子どもたちが学年や男女の分け隔てなく誰とでも仲よく遊ぶことです。

遊んでいる姿を眺めていると、上級生が下級生の世話をしている姿をよく目にします。朝早く、まだ担任が出勤する前の1年生教室で、1年生を遊ばせている上級生。ドッジボールや縄跳びで小さい子どもたちにあわせた投げ方や回し方をしている上級生。下級生が上手に出来たとき喜んであげる上級生。子どもたちはがんばってやっているわけではなく、自然に、あたりまえにやっています。小さい子どもたちの時間を楽しむためだけに感じます。



本校は、3年生から6年生までが4泊5日で合宿を行う『妙義の宿』という行事があります。学校から2.2km離れた妙義少年自然の家に宿泊し、主に昼間は学校で授業、夜は地域の人や専門家を講師にした体験活動やキャンプファイヤーなどを行っています。子どもたちが一番楽しみにしている行事ですが、4泊5日は肉体的精神的に厳しい行事でもあります。運営の多くは上級生に任せられ、保護者や地域の人に見守られながら、下級生とともに乗り越えていきます。この行事に協力する大人たちは、厳しい生活の中で自分のわがままを抑え、人のために手を取り合って活動している子どもたちの姿に接することができます。

